

研修カリキュラム及び担当講師一覧（介護職員初任者研修）

事業所名： 特定非営利活動法人ぎふ村

研修形式： 通学形式

実施回： 第3回 研修実施期間： 令和3年 2月 1日 ~ 令和3年 5月31日

研修科目・項目名及び研修時間数	時間数	実施方法	講師氏名	講師要件該当資格	備考	変更事項
1 職務の理解 6時間	6					
1-1 多様なサービスの理解	3	講義	鈴木 博昭	介護福祉士		
1-2 介護職の仕事内容や働く現場の理解	3	講義	鈴木 博昭	介護福祉士		
2 介護における尊厳の保持・自立支援 9時間	9					
2-1 人権と尊厳を支える介護	6	講義	牧野 里美	介護福祉士		
2-2 自立に向けた介護	3	講義	太田 やよい	介護福祉士		
3 介護の基本 6時間	6					
3-1 介護職の役割、専門性と多職種との連携	1.5	講義	古林 晃	介護福祉士		
3-2 介護職の職業倫理	1.5	講義	古林 晃	介護福祉士		
3-3 介護における安全の確保とリスクマネジメント	1.5	講義	古林 晃	介護福祉士		
3-4 介護職の安全	1.5	講義	古林 晃	介護福祉士		
4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 9時間	9					
4-1 介護保険制度	3	講義	小笠原 理人	介護福祉士		
4-2 医療との連携とリハビリテーション	3	講義	小笠原 理人	介護福祉士		
4-3 障害者自立支援制度およびその他制度	3	講義	小笠原 理人	介護福祉士		
5 介護におけるコミュニケーション技術 6時間	6					
5-1 介護におけるコミュニケーション	3	講義	河野 千香子	介護福祉士		
5-2 介護におけるチームのコミュニケーション	3	講義	河野 千香子	介護福祉士		
6 老化の理解 6時間	6					
6-1 老化に伴うところからだの変化と日常	3	講義	小林 薫	看護師(福祉サービス従事経験有)		
6-2 高齢者と健康	3	講義	小林 薫	看護師(福祉サービス従事経験有)		
7 認知症の理解 6時間	6					
7-1 認知症を取り巻く状況	1.5	講義	渡辺 和加子	看護師(福祉サービス従事経験有)		
7-2 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	1.5	講義	渡辺 和加子	看護師(福祉サービス従事経験有)		
7-3 認知症に伴うところからだの変化と日常生活	1.5	講義	渡辺 和加子	看護師(福祉サービス従事経験有)		
7-4 家族への支援	1.5	講義	渡辺 和加子	看護師(福祉サービス従事経験有)		
8 障害の理解 3時間	3					
8-1 障害の基礎的理解	1	講義	小林 薫	看護師(福祉サービス従事経験有)		
8-2 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	1	講義	小林 薫	看護師(福祉サービス従事経験有)		
8-3 家族の心理、かかわり支援の理解	1	講義	小林 薫	看護師(福祉サービス従事経験有)		
9 ところからだのしくみと生活支援技術 75時間	75					
基本知識の学習 … 10-13時間	12					
9-1 介護の基本的な考え方	3	講義	古林 晃	介護福祉士		
9-2 介護に関するところのしくみの基礎的理解	3	講義	古林 晃	介護福祉士		
9-3 介護に関するところのしくみの基礎的理解	6	講義	近藤 浩樹	介護福祉士		
生活支援技術の講義・演習 … 50-55時間 (うち技術演習 5-6 割)	51 (28)					
9-4 生活と家事	3	講義	太田 やよい	介護福祉士		
9-5 快適な居住環境整備と介護	6	講義	林 環	介護福祉士		
9-6 整容に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護	1	講義	櫻井 千花	介護福祉士		
	5	演習(技術)	櫻井 千花	介護福祉士		
9-7 移動・移乗に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護	1	講義	小木曾 信之	介護福祉士		
	5	演習(技術)	小木曾 信之	介護福祉士		
9-8 食事に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護	2	講義	西尾 佳寿美	介護福祉士		
	4	演習(技術)	西尾 佳寿美	介護福祉士		

研修科目・項目名及び研修時間数		時間数	実施方法	講師氏名	講師要件該当資格	備考	変更事項
9-9	入浴、清潔保持に関連したところからのしきみと自立に向けた介護	1	講義	中島 孝将	介護福祉士		
		5	演習(技術)	中島 孝将	介護福祉士		
9-10	排泄に関連したところからのしきみと自立に向けた介護	1	講義	古田 とみ子	介護福祉士		
		5	演習(技術)	古田 とみ子	介護福祉士		
9-11	睡眠に関したところからのしきみと自立に向けた介護	2	講義	近藤 浩樹	介護福祉士		
		4	演習(技術)	近藤 浩樹	介護福祉士		
9-12	死にゆく人に関したところからのしきみと終末期介護	6	講義	磯村 鈴枝	介護福祉士		
生活支援技術演習 … 10-12時間		12					
9-13	介護過程の基礎的理解	6	講義	眞邊 裕貴	介護福祉士		
9-14	総合生活支援技術演習	6	演習(技術)	眞邊 裕貴	介護福祉士		
10 振り返り 4時間		4					
10-1	振り返り	2	講義	鈴村 博昭	介護福祉士		
10-2	就業への備えと研修修了後における継続的な研修	2	講義	鈴村 博昭	介護福祉士		
計 130時間		130					

計	130 時間	講義:	96 時間	演習:	34 時間
		通信:	0 時間	実習:	0 時間

	時間数	区分	評価者等氏名	変更事項
実習オリエンテーション[実習を行う場合]				
修了評価		介護技術		
		筆記試験	鈴村 博昭	

- ※ 必要に応じ、適宜行を追加すること。行を追加する場合は、計算式の対象範囲等に注意すること。
- ※ 時間数は、各項目の実施方法・担当講師ごとに記載すること。
- ※ 演習の補助講師については、「備考」欄に「補助」と記載すること。

カリキュラム、担当講師を変更する場合は、「変更事項」欄に変更前の内容を記載するとともに、変更箇所のセル色を変更すること。